

2018 年 5 月 11 日

SUBARU 2018 年ニュルブルクリンク 24 時間レースに参戦

SUBARUのモータースポーツ統括会社であるスバルテクニカインターナショナル*1は、2018年5月11日から13日にかけてドイツ・プファルツ州アイフェル地方のニュルブルクリンクサーキットで開催される第46回ニュルブルクリンク24時間レースに、WRX STIをベースとする車両で参戦します。このチャレンジは、2008年以来今年で11年目となります。

SUBARU WRX STI NBR チャレンジ 2018 は、今年も欧州有力メーカーが多数エントリーする2.0リットル以下のターボエンジン搭載車クラスである「SP3T」に参戦し、同クラスで5度目の優勝を目指します。

WRX STIをベースに、エキゾーストレイアウトの見直しやターボの効き最適化によるエンジン性能の向上、軽量クラッチの採用などによるエンジンおよびパワートレイン性能の向上、フロントブレーキ径拡大による制動性能の向上、空力パーツのアップデートなど、ベース車の「速く」かつ「意のままに操る」基本性能を極限にまで高めました。

チーム総監督は、STIの辰己英治が担当。ドライバーは、カルロ・ヴァン・ダム(オランダ)、ティム・シュリック(ドイツ)、山内英輝(日本)、井口卓人(日本)の布陣で挑みます。

また今年も全国SUBARU販売店から選抜された6名のメカニックがチームに参加し、レースをサポートします。販売店メカニックの海外自動車レースへの参加は、メカニックの技術力向上により、お客様にカーライフの「安心と楽しさ」をお届けすることを目的に、SUBARU独自の取り組みとして1990年より継続しています。これまでに357名(～2017年)のメカニックがサファリラリー、WRC*2(世界ラリー選手権)、ニュルブルクリンク24時間レースで活躍してきました。

*1: スバルテクニカインターナショナル(株)(代表: 平川良夫、東京都三鷹市、略称: STI)

*2: World Rally Championship



SUBARU WRX STI NBR CHALLENGE 2018

■ SUBARU MOTORSPORT MAGAZINE NBR CHALLENGE 2018 特設ページ

<https://www.subaru-msm.com/2018/nbr/>

<ご参考>

「WRX STI」の商品情報については、「「WRX STI/S4」改良モデルを発表」(ニュースリリース・2018年4月27日発行)をご確認ください。

https://www.subaru.co.jp/press/news/2018_04_27_5690/

【監督】



辰己英治

【ドライバー】



カルロ・ヴァン・ダム



ティム・シュリック



山内英輝



井口卓人

【SUBARU販売店メカニック】



宮城スバル自動車
大久保良平



青森スバル自動車
川口清孝



福島スバル自動車
園谷謙太



北陸スバル自動車
中山宏幸



東京スバル
磯部圭人



名古屋スバル自動車
田邊裕章

【参戦車両】

車両名	SUBARU WRX STI NBR チャレンジ 2018
全長	5,120mm
全幅	1,930mm
全高	1,395mm
ホイールベース	2,650mm
エンジン	EJ20 BOXER DOHC 16バルブ AVCS ツインスクロールターボ
排気量	1,994cc
最高出力	250kw(340PS) / 5,500rpm
最大トルク	461Nm(47kgf・m) / 3,000rpm
エアリストラクター	φ37
変速機	6速シーケンシャルギヤボックス+パドルシフト
クラッチ	小倉クラッチ製 メタルツインプレート
サスペンション	フロント：ストラット / リヤ：ダブルウィッシュボーン
ブレーキ	フロント :brembo 製 6ポット / リヤ :brembo 製 4ポット
ホイール	BBS 製 18 x 10J
タイヤ	FALKEN



SUBARU WRX STI NBR CHALLENGE 2018